

誰も知らない 運命のしくみ

永遠の幸せが手に入る
秘密の法則 ✨

渡邊 悟

SATORU WATANABE

イラスト 溝上なおこ

はじめに

私たちは、よくこんな言葉を耳にします。

「果たして彼女の運命は？」

「奇跡は起こるのか！ 運命の第5戦」

「これって運命のいたずら？」

「運命の瞬間」

「運命的な出会い」など、「運命」という言葉を使った表現です。

運命と聞くと、何か黒い幕で覆い隠されたような未知の世界として、昔から私たちの共通意識に根付いているようですが、本当のところ、この「運命」とは、どういう意味なのでしょうか？

辞書で調べてみると「その人にまつわってくる幸・不幸、また、それを与える力、めぐり合わせ、すべては運命の支配下にあり、人間の努力ではどうにもならないとする考え」とあります。

この意味を象徴するかのように、昔から「運命は変えられない」といわれています。

実際、人が定められた運命から逃れることができないということをテーマにした映画や寓話は世の中にたくさんあるようで、辞書の意味するとおり、私たちの未来が決定されているかのように考えさせられることもあります。

一方、「運命は変えられる」という考え方をする人も、世の中にはたくさんいるようです。

これは、書店に並んでいる「〜すれば運命は変えられる」などと、願望を達成させるための方法論を紹介した、自己啓発本の影響なのかもしれません。

昔からいわれてきたことと、現代の自己啓発本のキャッチコピー、いったいどちらが本当なのでしょうか。

この本は、今まで誰も語ることのなかった運命のしくみを解き明かすとともに、さまざまな宇宙の法則をもっともわかりやすく紹介した、これまでにない書です。

運命は変えられるという言葉は、世の人に希望を持たせるための方便にすぎないのか？

自分のした行為が自分に返るといわれるが、自分のした行為とは何を指すのか？

神様、神様と誰もが口にするが、そもそも神様とは何なのか？

因果律や宇宙、潜在意識や自由意志など、これらのキーワードと、私が考える時間と空間の錯覚論を元に、この世のしくみを解き明かしていきます。

時間と空間の錯覚論などと聞くと、堅くて難しそうと思われるかもしれませんが、難解な専門用語は一切ないので、誰にでもわかりやすく読んでいただけます。

また、成功法則本や占い本にありがちな、読者とは無関係な外部の事例を紹介することなく、誰もが共感できるような身近なアナロジーを織り交ぜて、具体的に述べてあることも本書の特徴の一つです。

そして、この本を通じて何よりも私が伝えたいことは、これから述べていくこの世のしくみを知ってそれで終わりとするのではなく、日常生活で効果的に実践することによって、より良い人生を送れるようになっていただきたいということです。

そのため、仏教や哲学を学ぶための解説書とはせず、日常生活に活用できる実用書として書き下ろしました。

宗教や占いには興味がないが幸せになりたい、今現在、何かの大きな悩みを抱えている、願望を達成させるための手助けがほしい、自分の人生がこのままでもいいのか不安になる、そんな人たちのための役立つ1冊となれば、筆者にとってこれに勝る喜びはありません。

それでは、この本を手にしてくださったあなたと、そして私の命をここまで運んでくれたすべてに感謝の意を表すとともに、『誰も知らない運命のしくみ』へとご案内しましょう。

おんご

はじめに…………… 3

第1章 因果律……………

……………

13

全人類に当てはまる公平なルール…………… 14

複雑な因果関係の連鎖…………… 17

この世に偶然はない…………… 20

幸せを感じるしくみ…………… 24

宇宙はすべての人に平等…………… 29

過去のあなたが作った今のあなた…………… 34

第2章

自分のしたことが返ってくる……………

……………

41

本人の思いぐせが現実を作り出す…………… 42

「ムカつく」その一言を言う前に…………… 47

第3章

確定未来

口にした言葉が返ってくる理由……………	51
法則を活用するためのもつとも肝心なこと……………	54
あなたは運がいい人？ 悪い人？……………	58
「功德」という名のポイントカード……………	62
宗教とは宇宙が示す教え……………	67
神様の正体……………	70
運命と占い……………	76
私たちの未来はすでに決まっている……………	79
時間は錯覚……………	81
あなたを動かすもう1人のあなた……………	85
自分の身体は「自分」ではない……………	89

宇宙とつながっている人間の意識……………92

5分後を意識できない私たち……………95

では自由意志は？……………99

あなたは本当に自由意志で行動している？……………102

運命の支配下にある潜在意識……………105

第4章 運命論……………111

空間は錯覚……………112

この世は仮想現実……………114

誰も知らないこの世のしくみ……………117

本当にあった運命の赤い糸……………122

人、もの、出来事のすべては向こうからやってくる……………124

自分の力は0%……………129

あなたのまわりにあるものを作ったのは誰？……………	134
運命が変えられない理由……………	141
第5章 私たちを未来へ導く過去のすべて……………	147
起こることはすべて予定どおり……………	148
人生は自作自演の映画……………	150
不幸は幸せの前段階……………	153
人生に隠されたシナリオ……………	158
世界はあなただけのもの……………	163
人生は五感を通して見る夢……………	166
やりたいことをやるだけ……………	169
自分の価値観で生きる……………	172
愛がすべて……………	175

第1章

：

因果律

全人類に当てはまる公平なルール

あなたがこれから生きていくうえで、生涯忘れないでいただきたい言葉があります。

それは「因果律」という言葉です。聞いたことがある人はあまりいないと思います。

では、この因果律とは何なのでしょうか。

言葉を分解すると、因とは原因の「因」、果とは結果の「果」、「律」とは掟わきて、ルールという意味です。

世界各国には、国によってそれぞれの法律があります。

私たちの住んでいる日本では、銃を持っていたら銃刀法違反という法律の下に罰せられます。

ところがアメリカでは、日本では罰せられるはずの「銃を持つ」という行為が法的に認められています。

またシンガポールでは、ゴミを路上に捨てるだけで罰金を課せられるというように、国によってそれぞれの法律は異なります。

これらはその国の下のルールということです。

だからシンガポールでゴミを捨てただけで罰金を支払うのがイヤであれば、日本に住むということ、その法律から逃れることができます。

危険から身を守りたいからどうしても銃を持ちたい、そう思う日本人がいたら、アメリカに住めば堂々と持てるわけです。

ところがどこに住もうが、ある法律から逃げられない国があるのです。

それはどこかというところ「地球という国」です。

日本なら日本の法律、アメリカならアメリカの法律、シンガポールならシンガポールの法律と、各地域の集合体としての法律があるのですが、地球という国にも法律があるのです。

その法律が「因果律」です。

この因果律は、自然界の秩序を保つために「何者か」が作った永遠普遍の法律で、世界各国、全人類すべてに共通して当てはまる公平なルールです。

ではこの法律は、私たち人間の生命活動（生活）において、具体的にはどのように働いているのでしょうか。